



平成27年2月9日

各 位

上場会社名 東和薬品株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉田逸郎
 (コード番号 4553)
 問合せ先責任者 取締役企画本部長 西川義明
 (TEL 06-6900-9101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	7,800	7,800	5,300	311.85
今回修正予想(B)	72,000	10,000	11,000	8,060	474.25
増減額(B-A)	—	2,200	3,200	2,760	
増減率(%)	—	28.2	41.0	52.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	61,351	7,706	8,834	5,992	352.61

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,100	7,900	5,400	317.74
今回修正予想(B)	70,100	11,000	8,070	474.84
増減額(B-A)	—	3,100	2,670	
増減率(%)	—	39.2	49.4	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	59,696	8,935	5,807	341.72

修正の理由

当第3四半期の業績は、売上高についてはほぼ計画通りに推移しておりますが、工場稼働率の向上などにより売上原価率が低下し、営業利益は予想を大きく上回っております。また、急激な為替相場の変動により、営業外収益に多額のデリバティブ評価益等を計上した為、経常利益も予想を上回りました。通期においても引き続き好調な工場稼働率を維持する見込みであることから、平成27年3月期の通期業績予想を修正いたします。

なお、今後の為替相場の先行きが極めて不透明な状況にあるため、平成27年3月期の業績予想数値の算出過程において、営業外収益のうちデリバティブ評価益については、発生しないものとしております。(当社のデリバティブ取引は、主に海外からの原材料購入などの米ドル手当てを目的として実施しており、投機的な取引は一切行っておりません。)

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上